

脱炭素社会の実現に向けた運用会社としての取り組み Net Zero Asset Managers Initiativeってナダ？

脱炭素社会の実現に向け、様々な企業が対策に乗り出しており、この流れは資産運用会社にも広がっています。2020年12月に設立された**Net Zero Asset Managers Initiative**は**2050年**までに「**ネットゼロ・エミッション（温室効果ガス排出量実質ゼロ）**」を達成をするべく、資産運用業界としての取り組みを推進する国際的な資産運用会社のグループです。

公式ウェブサイト（英語）：<https://www.netzeroassetmanagers.org/>

??? どんなことを目標にしているの？

当イニシアチブへ参画する全ての資産運用会社は以下の点にコミットしています。



2050年までにネットゼロ・エミッションを達成するという野心的な目標に沿って、アセット・オーナーである顧客と連携し、すべての運用資産において脱炭素化に取り組む。



2050年までのネットゼロ・エミッション達成に向けて運用する資産の割合の中間目標を設定する。



少なくとも5年ごとに中間目標の達成状況を確認するとともに、運用資産額に対する達成目標比率を引き上げ（ラチェット・アップ）、最終的に100%となることを目指す。

??? 何社くらいが参画しているの？

日本を含む世界各国の資産運用会社**128社**が参画しており、その運用資産総額は現時点で**約43兆米ドル**にのぼります。



??? DWSは参画しているの？

DWSは当イニシアチブの**創設メンバー**です。なお、DWSのサステナビリティ・ストラテジー・マネジャーのCorinna Orbachが当イニシアチブのアドバイザー・ボード（助言や諮問等を行う委員会）のメンバーとして名を連ねています。

ニュースリリース（日本語）は [こちら](#)をクリック



ご留意事項

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

●投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 購入時に直接ご負担いただく費用・・・購入時手数料 上限3.85%（税抜3.50%）
- 換金時に直接ご負担いただく費用・・・信託財産留保額 上限0.5%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・・運用管理費用（信託報酬） 上限2.068%（税抜1.88%）
- その他費用・・・上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。
投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイツ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱いの販売会社にお問合せ下さい。

ドイツ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第359号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会